

水上/Iを話した。

次はIIへ。

(1). 人への信頼感を育てる時期。

ア. a) 両かない言葉。

子供たちは人形を生きていると思う。夜、動き出すと思う人もいたかも。私も、そうだった。

b). わがまま、自己中ではない。自分がうれしければ“相手もそうだ”と考える。

「おもちゃを投げると痛がるよ。」と言われる。

すると「痛いね」となでたりする。

話は理解できない。が、登場人物の感情を自分ごとと受け止める。

イ。周りと会話が増える。

イ. a) 大中小も分かるように。

やさしいおじさんなどでスムーズに物語に入れる。

イ、b) が幼児期の特徴。 がんばれと
応援したり。共感力を育む土台になる。